

## 冬の太平洋

島国・日本はこれまで海の恩恵を受けて生きてきたと言って過言ではない。北は流水覆われる北海道から、サンゴに囲まれた沖縄の島々まで多彩な顔を見せてくれる。この海は私達に絶えず新鮮な海産物の恵みで食生活を豊かにしてくれる。そして交通、輸送、スポーツ、レジャー、観光にもその貢献は高い。

太平洋に囲まれた日本。この大海原は大西洋やインド洋と共に三大洋の一つで、全地球の約 3 分の 1 の面積を占めている。世界で最も高い所はエベレストで 8850m。世界で最も深い所は太平洋にあるマリアナ海溝で海面下 1 万 911m。

太平洋にはい 2 万 5000 もの島が存在する。日本もその内のいくつかを占めているが、大部分は赤道より南にある。以前オーストラリアから日本に帰国する飛行機から南海に浮かぶ島々を見たことがあるが、美しいエメラルドグリーンに輝く光景は今も目に焼き付いている。

宮崎県東部海岸線より冬の日向灘を目の前にして暫し佇んでいた。白波が幾重にも打ち返し、まるで陸に襲いかかろうかのように思えてくる。そして水平線には果てしなく続く広がりがあった。自然に歌が口ずさんでくる「♪～海は広いな 大きいな 月がのぼるし 日が沈む 海は大波 青い波ゆれてどこまで続くやら 海にお舟を浮かばせて 行ってみたいな よその国～♪」 これは童謡「海」の歌詞である。この中には子供も大人にも海への果てしないロマンを与えてくれる。

撮影 2012 年冬

